

和歌山県の外来種リスト 昆虫類

No	目名	種名		カテゴリー	定着段階	外来生物法区分	国リスト区分	評価項目										由来		主な原産地	県内の分布	生息環境	備考	
		和名	学名					生態系被害				分布拡大		重要地域	社会被害		人間による拡散		国外					国内
								競合	交雑	捕食	改変	繁殖	気候		人体	経済産業	利用	付着混入						
1	シミ目	セイヨウシミ	<i>Lepisma saccharina</i> Linnaeus, 1758		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	旧北区	全域	家屋内	衣類や食品の害虫。製本に使われる糊を食べるので、書籍にも被害を与える。	
2	ゴキブリ目	ワモンゴキブリ	<i>Periplaneta americana</i> (Linnaeus, 1758)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	○	-	-	○	○	-	○	-	国内移入	白浜町、那智勝浦町	温泉街	温泉街のボイラーなどにより加温されているところに見られる。	
3	ゴキブリ目	クロゴキブリ	<i>Periplaneta fuliginosa</i> (Serville, 1839)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	◎	-	○	◎	-	○	-	不明	全域	人家、里地、市街地	主に人家などの人間活動の場においてみられるが、里地の樹木など、屋外においても認められる。	
4	ゴキブリ目	チャバネゴキブリ	<i>Blattella germanica</i> (Linnaeus, 1767)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	◎	-	-	○	○	-	○	-	アフリカ	都市部	家屋内	和歌山市や温泉街の飲食店に多い。地方町村には殆ど見られない。	
5	ゴキブリ目	サツマゴキブリ	<i>Opisthopteria orientalis</i> (Burmeister, 1838)		定着初期／限定分布			○	-	-	-	◎	○	○	-	-	○	-	○	国内移入	沿岸域	里地、森林	街路樹や園芸植物に付着して侵入したと思われる。	
6	ゴキブリ目	アメリカカンザイシロアリ	<i>Incisitermes minor</i> Hagen, 1858	防除対策外来種	定着初期／限定分布			-	-	-	-	◎	-	-	-	◎	-	-	○	-	北米	紀南地域	木造住宅、家財	1976年に日本で初めて発見され、1980年頃には和歌山県でも発見されている。
7	ゴキブリ目	イエシロアリ	<i>Coptotermes formosanus</i> Shiraki, 1909	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	-	-	-	◎	-	-	○	-	東南アジア	全域	木造住宅	家屋木材を食害し、大害を与える。ヤマトシロアリよりも被害範囲が大きい。
8	バッタ目	アオマツムシ	<i>Trujalia hibernis</i> (Matsumura, 1928)		分布拡大～まん延			◎	-	-	-	◎	-	○	-	-	-	-	○	-	中国	全域	里山、市街地	現在では自然度の高い森林にも進入している。
9	バッタ目	アカハネオンブバッタ	<i>Atractomorpha sinensis</i> Bolivar, 1905		定着初期／限定分布			◎	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-	東南アジア～琉球	紀中・紀北の平野部	草地	在来のオンブバッタと競合し、駆逐する
10	チャタテムシ目	コチャタテ	<i>Trogium pulsatorium</i> (Linnaeus, 1758)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	-	-	○	○	-	-	○	-	不明	全域	家屋内	室内に生えたカビ類を食べるが、乾燥食品や動植物標本を食害する。
11	チャタテムシ目	ヒラタチャタテ	<i>Liposcelis bostrychophilus</i> Badonnel, 1931	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	-	-	○	○	-	-	○	-	不明	全域	家屋内	コチャタテと同様な被害を与える。
12	アザミウマ目	クロトンアザミウマ	<i>Heliothrips haemorrhoidalis</i> (Bouche, 1833)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	南米	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。
13	アザミウマ目	ミカンキイロアザミウマ	<i>Frankliniella occidentalis</i> (Pergande, 1895)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	北米	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。トマトやキクなどでトマト黄化えそウイルスを媒介する。
14	アザミウマ目	ハナアザミウマ	<i>Thrips hawaiiensis</i> (Morgan, 1913)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	不明	全域	農地	様々な作物を加害する。
15	アザミウマ目	ミナミキイロアザミウマ	<i>Thrips palmi</i> Karny, 1925	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	東南アジア	全域	農地	様々な作物を加害する。多くの薬剤に対して抵抗性を発達させている。
16	アザミウマ目	ネギアザミウマ	<i>Thrips tabaci</i> Lindeman, 1888	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	地中海東地域	全域	農地	様々な作物を加害する。
17	アザミウマ目	カキクダアザミウマ	<i>Ponticulothrips diospyrosi</i> Haga et Okajima, 1983	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	不明	全域	農地	カキを加害する。日本では1975年に岡山県で初めて発見された。
18	カメムシ目	キマダラカメムシ	<i>Erthesina fullo</i> (Thunberg, 1783)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-	東南アジア	田辺市本宮町、和歌山市	畑地、里山	サクラ、ナンキンハゼ、プラタナス等の街路樹につき、樹液を吸う。
19	カメムシ目	マツヘリカメムシ	<i>Leptoglossus occidentalis</i> Heidemann, 1910		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	北米	橋本市	里山、市街地	2017年に初めて橋本市で侵入が確認された。
20	カメムシ目	ヨコヅナサシガメ	<i>Agriosphdrus dohrni</i> (Signoret, 1862)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	○	-	◎	-	-	-	-	○	-	模式産地はベトナム	紀北地方全域	里山、公園	芋虫・毛虫を捕え、体液を吸う。イラガの天敵となる。街路樹の窪みなどで幼虫で集団越冬する。
21	カメムシ目	クスベニヒラタカスミカメ	<i>Mansoniella cinnamomi</i> (Zhen et Liu, 1992)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	◎	○	-	-	○	-	-	○	-	模式産地は中国湖南省	和歌山市	里山、市街地、公園	今後、分布が拡大する可能性が高い。
22	カメムシ目	オンシツコナジラミ	<i>Trialeurodes vaporariorum</i> (Westwood, 1856)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	北米～南米	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。
23	カメムシ目	タバココナジラミ	<i>Bemisia tabaci</i> (Gennadius, 1889)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	北米、中東	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。

No	目名	種名		カテゴリー	定着段階	外来生物法区分	国リスト区分	評価項目										由来		主な原産地	県内の分布	生息環境	備考	
		和名	学名					生態系被害				分布拡大		重要地域	社会被害		人間による拡散		国外					国内
								競合	交雑	捕食	改変	繁殖	気候		人体	経済産業	利用	付着混入						
24	カメムシ目	ミカントゲコナジラムシ	<i>Aleurocanthus spiniferus</i> (Quaintance, 1903)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	中国	全域	農地	カンキツ類を加害する。本種の防除のため、天敵であるシルベストリコバチが導入がされた。
25	カメムシ目	イセリアカイガラムシ	<i>Iderya purchasi</i> Maskell, 1878	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	オーストラリア	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。本種の防除のため、天敵であるベダリアテントウが導入がされた。
26	カメムシ目	ミカンコナカイガラムシ	<i>Planococcus citri</i> (Risso, 1813)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	不明	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。
27	カメムシ目	ルビーロウムシ	<i>Ceroplastes rubens</i> Maskell, 1892	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	アフリカ熱帯地域	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。本種の防除のため、天敵であるルビーアカヤドリトビコバチが導入がされた。
28	カメムシ目	ナガカタカイガラムシ	<i>Coccus longulus</i> (Douglas, 1887)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	不明	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。
29	カメムシ目	カメノコロウカタカイガラムシ	<i>Eucalymnatus tessellatus</i> (Signoret, 1873)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	南米	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。
30	カメムシ目	アカマルカイガラムシ	<i>Aonidiella aurantii</i> (Maskell, 1878)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	東南アジア	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。特にカンキツ類での被害が著しい。
31	カメムシ目	ナシマルカイガラムシ	<i>Comstockaspis perniciososa</i> (Comstock, 1881)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	中国	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。近年、モモでの被害が増加傾向である。
32	カメムシ目	ヤノネカイガラムシ	<i>Unaspis yanonensis</i> (Kuwana, 1923)	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	中国	全域	農地	カンキツ類を加害する。
33	カメムシ目	ビワキジラムシ	<i>Cacopsylla biwa</i> Inoue, 2014	防除対策外来種	定着初期／限定分布			-	-	-	-	◎	◎	-	-	◎	-	◎	○	-	不明	由良町	農地	和歌山県では2018年に初めて確認された。現在、ビワのみで確認されている。
34	カメムシ目	チャトゲコナジラムシ	<i>Aleurocanthus camelliae</i> Kanmiya et Kasai, 2011	防除対策外来種	分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	◎	-	○	○	-	不明	全域	農地、様々な植物に寄生	2004年に京都府宇治市において初めてチャで確認された。
35	カメムシ目	トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus kraepelini</i> Breddin, 1905		定着初期／限定分布			○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	-	台湾、中国、東南アジア、イラン、ニューギニア	日高町以北	ため池	生息地のため池の水面にて大量に見られるが、減少傾向にあると思われる。
36	コウチュウ目	トウキョウヒメハシヨウ	<i>Cicindela kaleea yedoensis</i> (Kano, 1933)		定着初期／限定分布			○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	国内移入？	かつらぎ町	裸地	元々県内に居たのかは不明であるが、近年近畿地方各地に分布を広げている。
37	コウチュウ目	コルリアトキリゴミムシ	<i>Lebia viridis</i> Say, 1823		定着初期～限定分布			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	北米	紀の川河川敷、熊野川河口、串本町田原	水辺の草地	河川敷や湿地草原の雑草の葉上で見られる。
38	コウチュウ目	クロチビエンマムシ	<i>Carcinops pumilio</i> (Erichson, 1834)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	里地	文献上の記録は串本町田原にある。
39	コウチュウ目	ナエドコチャイロコガネ	<i>Sericania mimica</i> Lewis, 1895		定着初期／限定分布			○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	国内(関東)	橋本市	里地	堆肥の移動によって搬入される。
40	コウチュウ目	トビカツオブシムシ	<i>Dermestes ater</i> De Geer, 1774		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	不明	全域	家屋内、里地、里山	魚粉や干物を保存している倉庫などで発生するが、動物の古い死骸に集まる。
41	コウチュウ目	フイリカツオブシムシ	<i>Dermestes frischi</i> Kugelann, 1792		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	不明	全域	家屋内、里地、里山	魚粉や干物を保存している倉庫などで発生するが、動物の古い死骸に集まる。
42	コウチュウ目	カドマルカツオブシムシ	<i>Dermestes haemorrhoidalis</i> Kuster, 1852		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	不明	全域	家屋内、里地、里山	魚粉や干物を保存している倉庫などで発生するが、動物の古い死骸に集まる。
43	コウチュウ目	ハラジロカツオブシムシ	<i>Dermestes maculatus</i> De Geer, 1774		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	不明	全域	家屋内、里地、里山	魚粉や干物を保存している倉庫などで発生するが、動物の古い死骸に集まる。
44	コウチュウ目	ヒメカツオブシムシ	<i>Attagenus japonicus</i> Reitter, 1877		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	家屋内、里地	衣類や干物を食害する。標本の害虫。
45	コウチュウ目	シロオビマルカツオブシムシ	<i>Anthrenus nipponensis</i> Kalik et N. Ohbayashi, 1985		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	里地、家屋内	衣類や干物を食害する。標本の害虫。
46	コウチュウ目	ヒメマルカツオブシムシ	<i>Anthrenus verbasci</i> (Linnaeus, 1767)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	不明	全域	家屋内、里地	衣類や干物を食害する。標本の害虫。

No	目名	種名		カテゴリー	定着段階	外来生物法区分	国リスト区分	評価項目										由来		主な原産地	県内の分布	生息環境	備考	
		和名	学名					生態系被害				分布拡大		重要地域	社会被害		人間による拡散		国外					国内
								競合	交雑	捕食	変容	繁殖	気候		人体	経済産業	利用	付着混入						
47	コウチュウ目	チビタケナガシクイ	<i>Dinoderus minutus</i> (Fabricius, 1775)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内、竹林	建材の害虫。文献上の記録は広川町にある。	
48	コウチュウ目	アラゲヒラタクイムシ	<i>Lyctoxylon dentatum</i> (Pascoe, 1866)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	○	-	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内	建材の害虫。文献上の記録は葛城山にある。	
49	コウチュウ目	ナラヒラタクイムシ	<i>Lyctus linearis</i> (Goeze, 1777)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内	建材の害虫。文献上の記録は高野山にある。	
50	コウチュウ目	オオナガシクイ	<i>Heterobostrychus hamatipennis</i> (Lesne, 1899)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	○	-	-	○	-	○	-	東南アジア	全域	家屋内、森林	建材の害虫。	
51	コウチュウ目	ケバカシバムシ	<i>Nicobium hirtum</i> (Illiger, 1807)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	○	-	-	○	-	○	-	不明	全域	主として家屋内	家屋内の乾燥した材を食べる。	
52	コウチュウ目	ジンサンシバムシ	<i>Stegobium paniceum</i> (Linnaeus, 1761)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	主として家屋内	小麦粉を使った乾燥食品を加害する。	
53	コウチュウ目	タバコシバムシ	<i>Lasioderma serricorne</i> (Fabricius, 1792)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	主として家屋内	小麦粉を使った乾燥食品を加害する。	
54	コウチュウ目	ニセセマルヒョウホムシ	<i>Gibbium aequinoctiale</i> Boieldieu, 1854		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	主として家屋内	乾燥した動物性食品や剥製、標本を加害する。	
55	コウチュウ目	カバイロヒョウホムシ	<i>Pseudeurostus hilleri</i> (Reitter, 1877)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	主として家屋内	乾燥した動物性食品や剥製、標本を加害する。	
56	コウチュウ目	ヒメヒョウホムシ	<i>Ptinus clavipes</i> Panzer, 1809		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	主として家屋内	乾燥した動物性食品や剥製、標本を加害する。	
57	コウチュウ目	ナガヒョウホムシ	<i>Ptinus japonicus</i> Reitter, 1877		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	主として家屋内	乾燥した動物性食品や剥製、標本を加害する。	
58	コウチュウ目	シロオビカコウムシ	<i>Tarsostenus univittatus</i> (Rossi, 1792)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	不明	全域	家屋内	魚粉や干物を保存している倉庫などで発生する。文献上の記録は橋本市にある。
59	コウチュウ目	アカクビホシカムシ	<i>Necrobia ruficollis</i> (Fabricius, 1775)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内	魚粉や干物を保存している倉庫などで発生する。	
60	コウチュウ目	アカアシホシカムシ	<i>Necrobia rufipes</i> (De Geer, 1775)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内	魚粉や干物を保存している倉庫などで発生する。	
61	コウチュウ目	ガイマイデオクスイ	<i>Carpophilus dimidiatus</i> (Fabricius, 1792)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は古座川町平井にある。	
62	コウチュウ目	ウスチャデオクスイ	<i>Carpophilus freemani</i> Dobson, 1956		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は海南市にある。	
63	コウチュウ目	クリイロデオクスイ	<i>Carpophilus marginellus</i> Motschulsky, 1858		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は和歌山市にある。	
64	コウチュウ目	コメノケシクスイ	<i>Carpophilus pilosellus</i> Motschulsky, 1858		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は串本町田原にある。	
65	コウチュウ目	トビイロデオクスイ	<i>Monotoma picipes</i> Herbst, 1893		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は和歌山市及び生石山にある。	
66	コウチュウ目	トゲムネデオクスイ	<i>Monotoma spinicollis</i> Aube, 1837		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は日高町阿尾にある。	
67	コウチュウ目	サビカクムネチビヒラタムシ	<i>Cryptolestes ferrugineus</i> (Stephens, 1831)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は大塔山にある。	
68	コウチュウ目	カクムネチビヒラタムシ	<i>Cryptolestes pusillus</i> (Schoeherr, 1817)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は海南市にある。	
69	コウチュウ目	カドコブホソヒラタムシ	<i>Ahasverus advena</i> (Waltl, 1832)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は和歌山市及び古座川町にある。	

No	目名	種名		カテゴリー	定着段階	外来生物 法区分	国リスト区 分	評価項目										由来		主な原産地	県内の分布	生息環境	備考	
		和名	学名					生態系被害				分布拡大		重要地域	社会被害		人間による拡散		国外					国内
								競合	交雑	捕食	変異	繁殖	気候		人体	経済産業	利用	付着混入						
70	コウチュウ目	ノコギリヒラタムシ	<i>Oryzaephilus surinamensis</i> (Linnaeus, 1758)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は大塔山及び護摩壇山にある。			
71	コウチュウ目	フタトゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus bidentatus</i> (Fabricius, 1792)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は北山村及び護摩壇山にある。			
72	コウチュウ目	ヒメフタトゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus lewisi</i> Reitter, 1876		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は和歌山市及び上富田町にある。			
73	コウチュウ目	トゲムネキスイ	<i>Cryptophagus acutangulus</i> Gyllenhal, 1828		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は串本町にある。			
74	コウチュウ目	ウスバキスイ	<i>Cryptophagus cellaris</i> (Scopoli, 1763)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は大年神社(和歌山市)及び春日神社(海南市)にある。			
75	コウチュウ目	ツマアカオオヒメテントウ	<i>Cryptolaemus montrouzieri</i> Mulsant, 1853		定着初期／限定分布			○	-	○	-	-	-	-	○	-	○	-	オーストラリア	白浜町、有田市	海岸林	コナカイガラムシの天敵。和歌山県では海岸林でしか発見されていない。		
76	コウチュウ目	ミスジキイロテントウ	<i>Brumoides ohtai</i> Miyatake, 1970		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	台湾	全域	草地	文献上の記録は和歌山市にある。			
77	コウチュウ目	ベダリアテントウ	<i>Rodolia cardinalis</i> (Mulsant, 1850)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	○	-	○	-	○	-	ハワイ	全域	二次林	イセリアカイガラムシの天敵として導入。		
78	コウチュウ目	クモガタテントウ	<i>Psyllobora vigintimaculata</i> (Say, 1824)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	北米	紀の川河川敷	草地	うどんこ病など植物の葉に生えるカビ類を食べる。			
79	コウチュウ目	ムネアカオオクロテントウ	<i>Synona constanguinea</i> Slipinski et Booh, 2008		分布拡大～まん延			-	-	○	-	-	-	-	-	○	-	東南アジア	全域	里地	2017年に初めて橋本市で侵入が確認された。			
80	コウチュウ目	クビレヒメマキムシ	<i>Cartodere constricta</i> (Hummel, 1824)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	家屋内	田辺市のホテルで大発生した。家具や畳に生じたカビを食べる。			
81	コウチュウ目	キイロケシマキムシ	<i>Corticaria elongata</i> (Gyllenhal, 1827)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	里地	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は和歌山市及び日高町にある。			
82	コウチュウ目	ムネアカヒメマキムシ	<i>Dienerella ruficollis</i> (Marsham, 1802)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内	貯蔵植物に生じたカビを食べると思われる。文献上の記録は御坊市にある。			
83	コウチュウ目	チャイロコキノコムシ	<i>Typhaea stercorea</i> (Linnaeus, 1758)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	圃場	貯蔵穀物害虫。圃場に集積された稲わらに集まる。文献上の記録は古座川町にある。			
84	コウチュウ目	ツマグロカミキリモドキ	<i>Nacerdes melanura</i> (Linnaeus, 1758)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	里地	このムシの体液が皮膚に付くと火ぶくれになる。			
85	コウチュウ目	アトグロホソアリモドキ	<i>Anthicus floralis</i> (Linnaeus, 1758)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	里地	畑地や草地などで、植物堆積物に生じたカビ類を食べる。貯蔵食品に生じたカビにも発生することがある。			
86	コウチュウ目	ガイマイゴミムシダマシ	<i>Alphitobius diaperinus</i> (Panzer, 1797)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内	貯蔵穀物害虫。			
87	コウチュウ目	コヒメコクヌストモドキ	<i>Palorus subdepressus</i> (Wollaston, 1864)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	不明	全域	家屋内	貯蔵穀物害虫。文献上の記録はかつらぎ町にある。			
88	コウチュウ目	コクヌストモドキ	<i>Tribolium castaneum</i> (Herbst, 1797)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	オーストラリア	全域	家屋内	穀物粉害虫。			
89	コウチュウ目	チャイロコメノゴミムシダマシ	<i>Tenebrio molitor</i> Linnaeus, 1758		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	ヨーロッパ	全域	家屋内	貯蔵穀物害虫。幼虫がミールワームの商品名でペットの餌として市販されている。			
90	コウチュウ目	コメノゴミムシダマシ	<i>Tenebrio obscurus</i> Fabricius, 1792		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	ヨーロッパ	全域	家屋内	貯蔵穀物害虫。			
91	コウチュウ目	ツヤケシオオゴミムシダマシ	<i>Zophobas atratus</i> (Fabricius, 1775)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	中米	全域	家屋内	野外での発見はまだ無いが、幼虫がジャイアントミルワームの商品名でペット餌として販売されている。野外での発見も時間の問題である。文献上の記録は海南市にある。		
92	コウチュウ目	テツイロヒメカミキリ	<i>Ceresium sinicum</i> White, 1855		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	中国～台湾	全域	森林	文献上の記録は和歌山市、海南市及び護摩壇山にある。			

No	目名	種名		カテゴリー	定着段階	外来生物法区分	国リスト区分	評価項目										由来		主な原産地	県内の分布	生息環境	備考	
		和名	学名					生態系被害				分布拡大		重要地域	社会被害		人間による拡散		国外					国内
								競合	交雑	捕食	改変	繁殖	気候		人体	経済産業	利用	付着混入						
93	コウチュウ目	ラミーカミキリ	<i>Paraglenea fortunei</i> (Saunders, 1853)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	-	-	-	○	-	中国	全域	里地	カラムシ、フヨウ等を加害する。			
94	コウチュウ目	クビアカツヤカミキリ	<i>Aromia bungii</i> Faldermann, 1834	防除対策外来種	定着初期／限定分布	特定外来生物	その他の総合対策外来種	-	-	-	○	○	-	-	-	○	-	中国	かつらぎ町	果樹園、公園	バラ科樹木の害虫。			
95	コウチュウ目	インゲンマメゾウムシ	<i>Acanthoscelides obtectus</i> (Say, 1831)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	畑地	文献上の記録は大塔山にある。			
96	コウチュウ目	ソラマメゾウムシ	<i>Bruchus rufimanus</i> Boheman, 1833		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	日本へは中国から侵入	全域	畑地	文献上の記録は有田市、清水町及び護摩壇山にある。			
97	コウチュウ目	ブタクサハムシ	<i>Ophraella communis</i> LeSage, 1986		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	-	○	-	○	-	北米	全域	草地	ブタクサを食害するため、ブタクサの増殖を抑える。			
98	コウチュウ目	ミツモンヒゲナガゾウムシ	<i>Opanthribus trimaculatus</i> Senoh, 1986		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	アメリカ?	紀の川河川敷	草地	刈草に生じた菌類を食べる。			
99	コウチュウ目	ナガフトヒゲナガゾウムシ	<i>Xylina striatifrons</i> (Jordan, 1895)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	東南アジア	全域	森林	薪炭林の伐採木に集まる。			
100	コウチュウ目	ワタミヒゲナガゾウムシ	<i>Araecerus fasciculatus</i> (De Geer, 1775)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	不明	全域	里山、畑地	枯れ草、枯れ枝などに集まる。			
101	コウチュウ目	ヤシオオオサゾウムシ	<i>Rhynchophorus ferrugineus</i> (Olivier, 1790)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	○	-	-	-	○	-	東南アジア	和歌山市～串本町の沿岸部	市街地、公園	フェニックスの新芽を加害し枯らしてしまう。			
102	コウチュウ目	ココクゾウムシ	<i>Sitophilus oryzae</i> (Linnaeus, 1763)		定着初期／限定分布			○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	不明	和歌山市、葛城山	屋内	貯蔵穀物の害虫。			
103	コウチュウ目	シバオサゾウムシ	<i>Sphenophorus venatus</i> Chittenden, 1904		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	北米	和歌山市、葛城山	草地	成虫・幼虫共にシバ類の害虫。			
104	コウチュウ目	イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i> Kuschel, 1951		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	アメリカ	全域	圃場	稲の害虫。			
105	コウチュウ目	アカウキクサゾウムシ	<i>Stenopelmus rufinus</i> Gyllenhal, 1836		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	葛城山	圃場	アカウキクサの害虫。			
106	コウチュウ目	ツメクサタネコバンゾウムシ	<i>Tychius picirostris</i> (Fabricius, 1787)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	不明	高野山、葛城山、生石山	草地	シロツメクサの害虫。			
107	コウチュウ目	ホソクチフトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus albicinctus</i> Gyllenhal, 1837		定着初期／限定分布			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	ヨーロッパ	紀の川河川敷	草地	タデ科植物の害虫。			
108	コウチュウ目	ヤサイゾウムシ	<i>Listroderes costirostris</i> Schoenherr, 1826		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	ブラジル	全域	畑地	各種野菜の害虫。			
109	コウチュウ目	オオタコゾウムシ	<i>Hypera punctata</i> (Fabricius, 1775)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	ヨーロッパ	全域	草地	レンゲソウ、クサフジ等のマメ科草本の害虫。文献上の記録は和歌山市、高野山及び生石山にある。			
110	コウチュウ目	アルファルファタコゾウムシ	<i>Hypera postica</i> (Gyllenhal, 1813)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	ヨーロッパ	全域	草地、圃場	レンゲソウ、クサフジ等のマメ科草本の害虫。			
111	コウチュウ目	ケチビコフキゾウムシ	<i>Sitona hispidulus</i> (Fabricius, 1776)		定着初期／限定分布			○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	ヨーロッパ	紀の川流域、生石山	草地	カラスノエンドウ、クサフジ等のマメ科草本の害虫。			
112	コウチュウ目	トゲナガキクイムシ	<i>Diapus aculeatus</i> Blandford, 1894		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	不明	全域	森林	文献上の記録は大塔山及び果無山脈にある。			
113	ハチ目	アメリカジガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i> (Drury, 1773)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	北米	全域	里地から、市街地	泥で壺形の巣を作り、クモ類を狩り、壺に蓄えて産卵する。			
114	ハチ目	ヤノネキイロコバチ	<i>Aphytis yanonensis</i> DeBauch et Rosen, 1982		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	中国	全域	農地	ヤノネカイガラムシの天敵として導入された。			
115	ハチ目	ヤノネツヤコバチ	<i>Coccobius fulvus</i> (Compere et Annecke, 1961)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	中国	全域	農地	ヤノネカイガラムシの天敵として導入された。			

No	目名	種名		カテゴリー	定着段階	外来生物 法区分	国リスト区 分	評価項目										由来		主な原産地	県内の分布	生息環境	備考	
		和名	学名					生態系被害				分布拡大		重要地域	社会被害		人間による拡散		国外					国内
								競合	交雑	捕食	変異	繁殖	気候		人体	経済産業	利用	付着混入						
116	ハチ目	シルベストリコバチ	<i>Encarsia smithi</i> (Silvestri, 1926)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	-	○	-	中国	全域	農地	ミカントゲコナジラムの天敵として導入された。
117	ハチ目	ルビーアカヤドリトビコバチ	<i>Anicetus beneficus</i> Ishii et Yasumatsu, 1954		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	-	○	-	中国	全域	農地	ルビーロウムシの天敵として導入された。
118	ハエ目	オオケチョウバエ	<i>Clogmia albipunctatus</i> (Williston, 1893)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	模式産地はキューバ	全域	おもに人的環境の止水	記録は少ないが、県内全域に定着していると考えられる
119	ハエ目	アメリカミズアブ	<i>Hermetia illucens</i> (Linnaeus, 1758)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	◎	○	-	-	-	○	-	○	-	北米～中米	全域	里地、人家	食品廃棄物処理への利用が期待されている。
120	ハエ目	トマトハモグリバエ	<i>Liriomyza sativae</i> Blanchard, 1938		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	-	◎	-	○	○	-	北米～南米	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。
121	ハエ目	マメハモグリバエ	<i>Liriomyza trifolii</i> (Burgess, 1880)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	-	◎	-	○	○	-	北米	全域	農地、様々な植物に寄生	様々な作物を加害する。
122	ハエ目	キイロショウジョウバエ	<i>Drosophila melanogaster</i> Meigen, 1830		分布拡大～まん延			-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	アフリカ	全域	里地、人家	人家に普通にみられる。果実や樹液等の発酵したものに集まる。
123	チョウ目	コクマルハキバガ	<i>Martynia xeraula</i> (Meyrick, 1910)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里山	文献上の記録は和歌山市、岩出市及び古座川町にある。
124	チョウ目	ヒロヘリアオイラガ	<i>Parasa lepida</i> (Cramer, 1777)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	南アジア	全域	里山	果樹や庭木、街路樹の害虫
125	チョウ目	タケノホソクロバ	<i>Artona martini</i> Efetov, 1997		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里山	文献上の記録は和歌山市、海南市及び田辺市にある。
126	チョウ目	ナシヒメシンクイ	<i>Grapholita molesta</i> (Busck, 1916)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里地	文献上の記録は和歌山市にある。
127	チョウ目	ギフチョウ	<i>Luehdorfia japonica</i> Leech, 1889		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	奈良県(推測)	紀の川市	里山	1980年代まで自然分布していたが、絶滅。その後、人為的に放蝶。
128	チョウ目	ツヅリガ	<i>Paralipsa gularis</i> (Zeller, 1877)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里地・家屋	貯蔵穀物の害虫。
129	チョウ目	コメシマメイガ	<i>Aglossa dimidiata</i> (Haworth, 1810)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里地・家屋	貯蔵穀物の害虫。
130	チョウ目	カシノシマメイガ	<i>Pyralis farinalis</i> (Linnaeus, 1758)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里地・家屋	貯蔵穀物の害虫。
131	チョウ目	スジマダラメイガ	<i>Cadra cautella</i> (Walker, 1863)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里地・家屋	貯蔵穀物の害虫。
132	チョウ目	ノシメマダラメイガ	<i>Plodia interpunctella</i> (Hubner, 1813)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	インド	全域	里地・家屋	貯蔵穀物の害虫。
133	チョウ目	シバツトガ	<i>Parapediasia teterella</i> (Zincken, 1821)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	アメリカ	全域	草地	芝草の害虫。文献上の記録は和歌山市及び上富田町にある。
134	チョウ目	イッテンオオメイガ	<i>Scirpophaga incertulas</i> (Walker, 1863)		定着初期／限定分布			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	東南アジア	田辺市(旧大塔村)	里地	稲作害虫であるが、旧大塔村富里で発見された記録のみ。
135	チョウ目	アメリカシロヒトリ	<i>Hyphantria cunea</i> (Drury, 1773)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	アメリカ	全域	市街地	街路樹や庭木の害虫。和歌山県での発生は少ない。
136	チョウ目	オオタバコガ	<i>Helicoverpa armigera</i> (Hubner, 1808)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	東南アジア	全域	森林、里山	文献上の記録は和歌山市、印南町及び護摩壇山にある。
137	チョウ目	シロイチモジトウ	<i>Spodoptera exiguta</i> (Hubner, 1808)		分布拡大～まん延			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	不明	全域	里山	文献上の記録は印南町にある。
138	チョウ目	ニセタマナヤガ	<i>Peridroma saucia</i> (Hubner, 1808)		分布拡大～まん延			○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	中南米	全域	森林、里山	ネキリムシとして、各種農作物に被害を与える。